

さまざまな疑問や悩みを個別相談でサポートします！
かながわ保育士・保育所支援センターをご活用ください

かながわ保育士・保育所支援センター（以下、センター）は平成26年度より、県・政令市・中核市の協働事業として県社協が委託を受け、県内で保育所等に就職したい方と、働き手を求める事業所等とのマッチングを行っています。

個々の状況を大切にしたい相談

相談に訪れる方の多くは「子育てが一段落したので、また保育士として働きたいが、ブランクがあるのもこのまま就職できるのかが心配」「前に働いていた保育所では人間関係で悩んでいた。次の保育所で働いてもうまくやっっていける

保育の仕事への就職サポートとは？

就労を希望している保育士を支援しています

- 窓口相談
- 施設見学の調整
- 出張相談会(ミニセミナー)
- 就職相談会
- 紹介状の発行

保育所を支援しています

- 求人票の受付
- 保育士確保などへの助言



か」など、さまざまな不安を抱えています。その気持ちに寄り添い、就職することのみをゴールとせず、「ここで働くことができてよかった」と思う職場に出会っていただくことを目標に支援します。

具体的には求職者自身が望む職場をイメージできるよう、コーディネートが支援し、たくさんの保育所の中から、見学や体験保育に臨む事業所を求職者が選びます。そこで実際の雰囲気を感じていただいたうえで、マッチングにつなげます。

一方、求人事業者については求人情報の取り扱いだけでなく、人材確保にかかる相談も受けています。求職者の離職理由などを伝えさせていただきながらも、保育士の働きやすさ、職場環境改善に向けたアドバイスなどもしています。

働き方、就労時間、ニーズの多様化

平成29年度の求人情報と求職者のニーズをみると、求職者はパートタイムでの働き方を希望する人が最も多いのに対し、求人はフルタイムが圧倒的に多い状況で

した。こうした場合、例えば常勤のみ求人募集を行っている園にパートで勤めたいという人がいると、まず求職者の希望条件等を伝えることから始めていきます。

資格の有無にかかわらず就労支援を

当初、センターは保育士の資格と経験を持ちながら、現在仕事についていない方の就労支援を目的として設置されましたが、現在は「試験合格により保育士資格を取得したが、現場経験がないまま就職することに不安を感じる」という方も多く相談にいられます。また幼稚園や学校などでの就労経験を生かして、働きながら保育士資

格を取得しようという方もいます。そのような意欲のある方が保育現場で活躍できるように、求人事業所側も見学や体験の受け入れ、多様な働き方や就職の入り口を作り出せるよう支援することも、センターとしての役割のひとつとなっています。

これからもセンターでは、求職者・保育所双方の要望や不安をさまざまな形でサポートしながら、一人でも多くの方が、保育現場で輝けるよう支援していきます。ぜひ、お気軽にセンターをご活用ください。

（福祉人材センター）

今後のイベントのご案内

【第1回保育のしごと就職支援セミナー & 合同就職相談会】

- 日時：8/2(木)10:30~15:30
- 場所：日石横浜ホール

【第1回「福祉のしごとフェア」】

- 日時：8/3(金)9:30~16:30
- 場所：日石横浜ホール

【保育のしごと 出張相談会 in 横須賀】

- 日時：8/9(木)13:00~16:00
- 場所：産業交流プラザ

【保育のしごとフェア】

- 日時：9/6(木)10:30~15:30
- 場所：高津市民館

詳細はホームページをご覧ください

DVDのご紹介

【もう一度子どもの笑顔に包まれたい！～今だから選ぶ保育士という仕事～】



(2018. 6月作成)

お問い合わせ先

かながわ保育士・保育所支援センター
 ☎045-320-0505
<http://www.kanagawahoiku.jp/>